

いわて組込み技術研究会

いわて産業振興センターが事務局を務める「第5回いわて組込み技術研究会」を去る2月9日（火）ホテルメトロポリタン盛岡本館を会場として開催いたしました。

今回は第3回TOHOKU組込みフォーラムと共同開催いたしましたので、山形・宮城・秋田・青森・岩手などの組込み関連企業、教育、行政、支援機関などの関係者約90名様にご出席をいただきました。

基調講演としてキャッツ株式会社 取締役副社長 最高技術責任者 渡辺 政彦様に「10年後の組込みソフトウェア開発」についてお話をいただきました。

引き続き、日本IBM株式会社 Rational事業部 大野 洋一様、鈴木 尚志様に「組込みソフトウェア開発の課題を解決するソリューション」についてご講演をいただきました。

研究会後に開催された懇親会では県内外の産学官の幅広い交流を図ることができました。

いわて組込み技術研究会の活動としては21年度最終回の開催となりましたが、22年度も引き続き活動を行う予定です。ご興味のある方は担当までご連絡ください。



いわて組込み技術研究会 事務局

（財）いわて産業振興センター（担当／育成支援グループ 三上）

盛岡市飯岡新田3-39-2

TEL 019-631-3823 FAX 019-631-3830 <http://www5.pref.iwate.jp/~hp0405/iesc/inst.html>

解決サポート

下請かけこみ寺

弁護士無料相談実施中！

取引上のトラブルなど随時ご相談を受け付けています。

かけこみ寺・移動相談所（3月の開催予定）

二戸会場	二戸観光物産センターなにやーと	3月17日（水）13:00～15:00
久慈会場	久慈商工会議所	3月18日（木）10:00～12:00

※4月以降の開催日程は、現在決まっておりません。

下請かけこみ寺相談、
弁護士無料相談のお問い合わせ先

育成支援グループ
担当／伊藤・村上
TEL.019-631-3822
E-mail : joho@joho-iwate.or.jp



心・技・体

新事業・研究開発支援グループ
二階堂 篤

感動と興奮につつまれたバンクーバー冬季五輪が終わりました。その中で日本の多くの人が注目したのは、フィギュアスケート女子の浅田真央選手とキム・ヨナ選手の金メダル争いでした。2月26日午後には、自分達のつたない経験を重ね合わせて浅田選手になりきって、多くの人が街頭で、あるいは携帯TV等で応援したのではないのでしょうか。

スポーツは、「心・技・体」が揃って自分の力が発揮できると云われています。昨年の浅田選手は、五輪への出場が危ぶまれるほど絶不調でした。練習ではほぼ完璧に飛んでいたトリプルアクセルが試合ではことごとく失敗しました。メンタル面が弱っていました。自分の力を発揮するためには「常にプラス志向で集中！」というのは誰でも分かっているはずですが、それが何故か出来ない。リレハンメル冬季五輪のスキージャンプ団体戦での原田選手の失敗ジャンプが思い出されます。

それでも浅田選手はそれまでの失敗を踏まえ、昨年末から更に「技・体」の練習を重ね、強くなった「心」で冬季五輪に臨みました。結果は、浅田選手が2回のトリプルアクセルを成功させたにもかかわらず、ほぼ完璧な演技をしたキム・ヨナ選手の完勝で終わりましたが、世界最高の試合とどちらにも拍手を送った人は多かったはずですが。

この感動と興奮を我々の経営に活かしたいものです。「心」は経営者の意欲。限界まで挑戦する、夢を決して諦めない姿勢。「技」は、技術・設備、ノウハウ。「体」は、資金、信用、人材等の経営資源。この「心・技・体」が揃って、我が社の経営力が発揮できます。その中でも最も大切なのはスポーツと同じように「心」ではないのでしょうか。経営の三要素は、「人・物・金（+情報）」と云われますが、冬季五輪を機会に我が社を「心・技・体」で見直してはいかがでしょうか。